

2026年版九州経済白書説明会（宮崎会場）

食・農の未来

～食の安定供給に向けた農業の基盤強化

農業従事者の減少・高齢化や耕作放棄地の増加、気候変動による異常気象や自然災害による収量の不安定化など、食の安定的な供給への危機感が高まっています。農業の魅力を高め、生産基盤（人、土地、技術）をどのように維持・強化していくのか、また、変化する需要サイドのニーズにどのように対応していくのか、九州の特徴を踏まえた分析により今後の展望を描きます。

■内容

【総論】

- 第Ⅰ章 九州における農業生産の将来見通し
- 第Ⅱ章 食の安定供給に向けた九州農業の維持・強化
- 第Ⅲ章 食料安全保障に資する食の安定供給に向けて

【各論】

- 第1章 食料安全保障と農業のありかた
- 第2章 食の生産・流通の現状と課題
- 第3章 九州農業の構造変化と魅力産業化
- 第4章 地域における労働力確保
- 第5章 食品流通の変化
- 第6章 食の生産・流通の環境対応

*説明会当日は、2026年版九州経済白書を会場特別価格2,500円（通常価格3,300円）税込にて販売します。

参加費
無料

定員70名

日時

2026年2月27日(金) 13:30～15:00

会場

宮崎銀行本店 1F 大会議室（宮崎市橘通東4-3-5）

説明者

（公財）九州経済調査協会
調査研究部 次長

能本 美穂

申込先

一般財団法人 みやぎん経済研究所

FAX：0985-26-5639 E-mail：mkk21@mkk.or.jp

締切

2026年2月20日(金) 13:00

主催
共催

株式会社 宮崎銀行、一般財団法人 みやぎん経済研究所、公益財団法人 九州経済調査協会

問合先

（一財）みやぎん経済研究所 担当：野崎 TEL：0985-20-5180 受付時間／平日9:00～17:00

※宮崎銀行お客さま駐車場はご利用いただけません。

ご来場の際は近隣有料駐車場か公共交通機関をご利用下さい。